



農地賃貸借契約書

賃貸人及び賃借人は、農地法の趣旨にのっとり、この契約書に定めるところにより賃貸借契約を締結する。

この契約書は、2通作成して賃貸人及び賃借人がそれぞれ1通を所持し、その写し1通を農業委員会に提出する。

令和 年 月 日

賃貸人（以下「甲」という。）

住 所

氏 名

㊟

賃借人（以下「乙」という。）

住 所

氏 名

㊟

1 賃貸借の目的物

甲は、この契約書に定めるところにより、乙に対して、別表に記載する土地その他の物件を賃貸する。

2 賃貸借の期間

- (1) 賃貸借期間は、 年 月 日から 年 月 日までの 年間とする。
- (2) 甲又は乙が、賃貸借の期間の満了の1年前から6か月前までの間に相手方に対して更新しない旨の通知をしないときは、賃貸借の期間は、従前の期間と同一の期間で更新する。

3 借賃の額及び支払期日

乙は、別表に記載された土地その他の物件に対して、同表に記載された金額の借賃を同表に記載された期日までに甲の住所地において支払うものとする。

4 借賃の支払猶予

災害その他やむを得ない事由のため、乙が支払期日までに借賃を支払うことができない場合には、甲は相当と認められる期日までその支払を猶予する。

5 転貸又は譲渡

乙は、本人またはその世帯員が農地法第2条第2項に掲げる事由により借入地を耕作することができない場合に限って、一時転貸することができる。その他の事由により賃貸借を転貸し、または賃借権を譲渡する場合には、甲の承諾を得なければならない。

